

第26次球磨川ボランティア

事務局長 本田 久

5年前の福岡県朝倉市松末（ますえ）2017年7月5日41名死亡、不明1名）の原因は上流の砂防ダム決壊が原因である。無残な決壊跡があっても、悪天候のせいになっている。



国交省は乙石川下流の立ち退きを命じた。新たな砂防ダム建設のため、道路を造るなどが理由である。5集落が廃村を余儀なくされた。松末地域コミュニティ協議会の伊藤睦人前会長の声もかき消されたようだ。

砂防ダムの建設ラッシュ。幾重にも河川の流れをコンクリートで遮る。土木技術によって、管理しようとする無謀な試みである。何が目的だろうか。もし次なる災害を防ぐと言うなら、まったく役に立たないことは、現場を見ればだれしもがわかる。なぜならダムを造っている真横から森林の土砂が崩れ、巨石が転がり落ちてくるからである。

2022年4月18日撮影



蛇行していた自然の河川を三面壁コンクリートで直線にする人間のご都合主義の改造。



国交省と建築関係業者の癒着としか考えられない。降雨量が多ければ、下流区域に鉄砲水の原因となる。次々とダムを造っても、2、3年でダムは土砂が堆積する宿命になって、機能しなくなる。すると、その上にまた、新しい砂防ダムを造る。そうやって山のいたるところに砂防ダムだらけになっている。

自然の摂理を破壊し、山の保水力を考えず、土木工学は先祖から受け継いできた「田・山・湾」を損なっている。現代人の技術過信は安心をもたらすどころか、自分たちの首をしめている。人間は自然の前に最謙遜になるべきであろう。



『眞平家物語』五家荘の先祖（第3回）

熊本県球磨郡相良村教育長 緒方 俊一郎

五家荘に何時頃から人が住むようになったのかは定かではない。五家荘の南隣の五木村には1200年以上前の石器時代から人が住んでいた証拠がある。

さて、有史時代になって、まず住み着いたとされる五家荘の先祖菅原氏に敬意を表し簡単に説明する。

菅原道真（承和二年六月二五日（西暦八四五年八月一日）～延喜三年二月二五日（西暦九〇三年三月二六日））は平安時代の貴族、学者、漢詩人、政治家として活躍した。道真は参議の菅原是善の三男として生れ、官位は従二位・右大臣。贈正一位・太政大臣、宇多天皇に重用されて寛平の治を支えた一人で、醍醐天皇時代には右大臣にまで上り詰めた。しかし謀反を企てたとして（昌泰の変）、大宰府へ大宰院外帥として左遷され、都へ帰ることなく死去した。死後怨霊と化したと考えられ、都に数々の異変が起ったために天満天神として祀られ、その後信仰の対象となつて、学問の神様として祭られていることはよく知られているところである。道真には沢山の子供（一説には十二人）があったということであるが、そのうちの二人の息子が五家荘に隠れ住んで、左座姓を名乗ったとされている。

兄は菅宰相、弟は菅千代丸という。二人は道真の奥方に連れられて京より大宰府にやってきて成長していた。道真を京より追放した藤原一族は道真の死後、息子たちの仕返しを恐れ、追討の兵を差し向けた。そのことを伝え聞いた菅兄弟は名前を変え兄は左座太郎、弟は菅次郎と名乗り、少数の家臣を連れ、延長元年（923）肥後の国高瀬、甲佐を経て兄は八代郡四浦（現在の泉町柿迫、栗木、下嶽、河俣）を経て現在の五家荘仁田尾に住み着いた。一方弟の菅次郎主従4名は甲佐から矢部郷に到り、3年間暮らしていたが兄の誘いを受けて五家荘樺木に居住し、姓も左座と改めたという。その後、この兄弟を頼って筑前（大宰府）より家臣十七名が尋ねてきたが多数の居住は人目に付きやすいので四浦と砥用に分散して住まわせ、追討者から左座を守る護衛の役目をした。現在の矢部地区に「菅」という地名があるのは菅次郎の名をとって名付けたものといわれている。樺木と上益城郡との交流はひそかに、かつ盛んに行われていたという。（五家荘では食料や特に塩に不自由であった。）

このようにして五家荘には菅原道真の息子たちが隠棲していたという事である

31年ぶり、
ゼロから翻訳した新しい聖書

『聖書 聖書協会共同訳』
—2018年12月発行—

全国書店にて
好評発売中です
www.bible.or.jp
日本聖書協会



医療法人社団
Spirit & Technology
湯川胃腸病院

消化器内科・放射線科・脳血管内科・緩和ケア内科
 心を尽くし 思いを尽くし
 知性を尽くし 力をつくして
 全人的に仕える医療と福祉

診療科目（ホスピス）34科
 デイサービスセンター（定員24名） ショートステイ（定員20名）

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~11:00	○	○	○	○	○	○
13:00~16:00	○	○	○	○	○	○

休診日：土曜の午後・日曜・祝日
 〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝2丁目10番2号
 TEL:06-6771-4861 FAX:06-6771-4882

人によし、社会によし、未来によし。

ミヨシ油脂株式会社

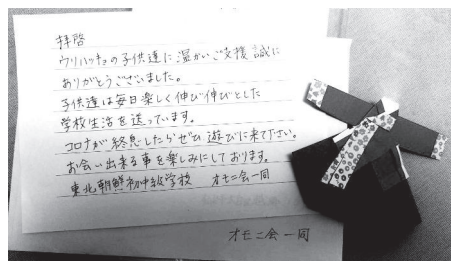
〒124-8510 東京都葛飾区堀切4-66-1
http://www.miyoshi-yushi.co.jp

夢に近づく
夢を産み出す...

KINSAN

KS 近畿産業信用組合

総合コールセンター
0120-111-019



オモニ会からの支縁物資の感謝状
2022年3月11日



東北朝鮮初中級学校入学式直前に。
2022年4月5日

4月5日、東北朝鮮初中級学校入学式。10時から式典。新入生を迎えることで全校生11名は緊張と喜びに包まれている。玄唯哲校長先生たちも父兄たちを迎える準備で大わらわであった。

第129次東北ボランティア

代表 村上裕隆

伊豆大島の冠雪が見える。手が凍傷するのではと思う凍てつく寒さに、漁師は素手で弥生丸を操縦する。神戸国際支縁機構のロゴは押送船（おしよくりぶね）なので、神戸からのボランティアは感激。沖浦宏隆さんは早朝6時から、神戸からの私たちを乗せて、25ノットの速度が出る。布良^{めら}沖の荒波を櫓^ろで漕ぐ漁師たちの苦勞が漁ボランティアを通じてわかる。



千葉県布良沖 2022年2月7日



千葉県布良沖 2022 年 2 月 7 日

第27次千葉災害ボランティア

1986年、TBSに務めていた鈴木馨さん（かおる 90歳）が現役時代に1時間のドキュメンタリー制作に携わった。日本で初めて「従軍慰安婦」という言葉が茶の間に行き渡った。「か
にた婦人の村」（千葉県館山市）に身を寄せていたペン
ネーム城田すず子さんが言った。「男性が死ねば神として靖国神社にまつられたが、慰安婦は利用するだけ利用し死体になれば、そのままジャングルに捨てられた」と。



鈴木馨氏のご自宅で 2022年4月4日



鈴木馨氏のご自宅で 2022 年 4 月 4 日

『房日新聞』2001年8月4日付。

2022年4月25日16時06分更新

CHRISTIAN TODAY

三

Q

教会

宣教

教育

国際

社会

文化

書籍

インタビュー

イベント

執筆者

ホーム > 社会・福祉・医療

孤立社会で求められる「ケア」の回復 宗教学者の島菌進氏が講演

2022年4月24日16時06分

 ツイート
  いいね！ /  シェア
  印刷

関連タグ： 阪神宗教者の会 島菌進 東日本大震災 新型コロナウイルス



宗教学者の島菌進氏（東京大学名誉教授）が22日、オンラインで開催された「阪神宗教者の会」で講演し、「震災後とコロナ後のケアと公共空間」と題して語った。宗教者による支援活動が顕著に見られるようになった東日本大震災後の状況と、現在のコロナ禍を比較しつつ、ケアをめぐる最新の動きを紹介。孤立がますます進む現代社会は、ケアの回復を必要としているとし、新たなケアの在り方について語った。

東日本大震災とコロナ禍の違い

島菌進氏＝2019年（写真：NHK出版）

「阪神宗教者の会」（世話人代表岩村義雄）は、本紙で、「神戸国際支縁機構」の理事の一人である島蘭氏には、１年に一度、『死』について語ってもらいたいと考えている」と語った。

日 人 告 新 聞 2022年(令和4年)4月16日

園児たちと2回目の「復幸米」
田植えに備えて田起（たおこし）。


TAMANOHADA

代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

弁護士法人
芦屋西宮市民法律事務所

ミヨシ共栄株式会社

東京都墨田区緑3丁目8番12号

おはようございます。昨日はありがとうございました。
岩村さんのお話はテンポがとてもいい加減で（いい加減ではないですよ。いい、加減）
聞きやすかったです。
お声もよく通り。
でも内容は本当にガツンとききました
共感いたしました。
新潟の山古志に震災後10ねんしてからボランティアに行きました。家は潰れて2階が一階まで来ていたり川の流れが変わっていたりで傷跡がたくさんありました。
人々の心の傷もまだ癒えてなくて怖かったって。
でもみんな田んぼも畑も出来るのです。
原発さえなければなんとか生活を元に戻れる。
世界中から恐ろしい物体をなくすようにしていかないと。
ここには書ききれないほど、心に沁みるお話を、
ありがとうございました。よかったですむのでなくて私も微力ながら悲しむ人が出ないように頑張って行きますね。

『中外日報』(2022年3月23日付)

完全原稿は、<http://kisokobe.com/kicc/argument/>。

2022/04/26 19:59